

2015年4月16日(木)

## TPP勉強会・自主講座

### 「ちょ、ちょっと待った TPP！交渉差止・違憲訴訟とは？」アンケート

今回のフォーラムをどのようにしてお知りになりましたか？

いつもの通り、「知り合いから聞いて」が最も多かったが（5人）

「チラシやNGOセンターのホームページ」、「TPPや池住さんのML」や「Facebook」もあった。JICAのメルマガにも？

TPP交渉に関して分かったこと、気づいたこと、もっと知りたいことや、ほかに感じたことなどがあればお聞かせください。

- 非常に深刻で多くの国民に悪影響を与える交渉であるのに、世論にはほとんど知られていないことが多い。どうしても、国民からの強い動きが必要だと思う。議論を湧き起していかなければと思う。
- 途上国の人々にどのような影響があるのか、池住さんの話をもっと聞きたい。
- TPPの国民への不利益について学ぶことができた。訴訟の会への入会・原告について考えたいと思う。
- 今の政権は、TPPで日本経済を差し出して自国軍を使うおすみつきをアメリカから得る事を決意していると思う。
- 国の交渉内容を明らかにしていくことが大事だと思う。
- 行政でも企業でも、市民にかかわる何か新しいことを始めよう新しいものを作ろう！という時に、そのメリットだけではなくマイナスの影響もしっかりと調査してアセスメントという形で市民と情報共有しますね。TPPのマイナスの影響をメリットとともに多様な視点から公開してほしい。
- 現状で多かれ少なかれ問題が起きるのは明らかであるが、「益」と「害」が複雑に絡み合うTPPの良し悪しは、立場や想いにより違うという視点は常に心の片隅に置いておくことは大切だと思う。まだ、TPPによる日本の明らかな損害被害がみえないことが気になる点。まだまだ多くの人々はTPPが良いか悪いか判断できない、意識していない人が多い中でどう考えていくか？
- 署名もっと集まると思う。共感してくれる人は多いはず。「自分が署名する」以外の動き、他人の共感を得るための動き方を自分で実行したいと思った。
- あまりにも情報公開がされていないこのような交渉が進んでいることに、これがまかり通ることに驚き。地方議会では議論はされているのだろうか。TPPをめぐる先進国と途上国間の市民社会のネットワークはあるのか？
- 国会議員すらTPP交渉の内容を知らされていないことを今日初めて知った。そんなものに批准するのは中身がどうであれ危険だと感じた。
- 自由貿易の成り立ちと歴史を改めて勉強する機会になり有意義だった。
- 今まで、「TPPについて言っていることが飛躍しすぎて信じられなかった」ことがわかった。実際は、言っているほどのことにはならないと思っていた。ただ、そのために法律を変えるにいたるまで計画されていたことに驚いた。FTA、EPA、TPPの説明の流れがすごくわかりやすかった。本当に大変な状況だとわかっていない人（今までの自分も含めて）が多いと思うので、ぜひこの説明を聞いてほしいと思った。何か良い動画とかありますか？Facebookなどでシェアできればよいと思いました。
- TPPが、TVなどのメディアで大きく取り上げられたとしても、略称や日本語訳でも、すごく壁を感じて自分たちの生活に関係があるのか、あまり実感が湧かない。学校で習うことがない限り、なぜニュースで取り上げられているのか、深く理解している学生や高校生、もっと年齢の低い未成年の人たちは少数派だと思う。難しいことだとは思いますが、若い人の政治的無関心をなくしていくためには、今の日本では、学校で教えることが必要不可欠だと思う。

主催者の今後の取り組みに関して、ご要望、ご提案があればお聞かせください。

- 訴訟の原告募集の案内をもっと広めたいと思います。
- どんどんやりましょう！